

# 「防災基本計画」目次一覧（体系化のベースとする資料）

参考資料3

1階層(章)	2階層(節)	3階層(項)	4階層(目)		
1 災害予防	1 地震に強い国づくり、まちづくり	1 災害に強い国づくり	1 主要交通・通信機能の強化 2 災害に強い国土の形成 3 首都の防災性の向上等		
		2 災害に強いまちづくり	1 災害に強いまちの形成 2 建築物の安全化 3 ライフライン施設等の機能の確保 4 災害応急対策等への備え		
	2 事故災害の予防				
	3 国民の防災活動の促進	1 防災思想の普及、徹底		1 防災知識の普及	
		2 防災知識の普及、訓練		2 防災訓練の実施、指導 3 防災知識の普及、訓練における要配慮者等への配慮	
		3 国民の防災活動の環境整備		1 消防団、自主防災組織、自主防犯組織の育成強化 2 防災ボランティア活動の環境整備 3 企業防災の促進 4 住民及び事業者による地区内の防災活動の推進	
		4 災害教訓の伝承			
	4 災害及び防災に関する研究及び観測等の推進	1 災害及び防災に関する研究の推進			
		2 災害予知・予測研究及び観測の充実・強化等			
		3 工学的、社会学的研究の推進			
		4 防災対策研究の国際的な情報発信			
	5 事故災害における再発防止対策の実施				
	6 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	1 災害発生直前対策関係		1 警報等の伝達 2 住民等の避難誘導体制 3 災害未然防止活動	
			2 情報の収集・連絡及び応急体制の整備関係	1 情報の収集・連絡体制の整備 2 情報の分析整理 3 通信手段の確保 4 職員の体制 5 防災関係機関相互の連携体制 6 都道府県等と自衛隊との連携体制 7 公的機関等の業務継続性の確保 8 防災中枢機能等の確保、充実	
		3 災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係		1 救助・救急活動関係 2 医療活動関係 3 消火活動関係	
		4 複合災害対策関係			
		5 救助・救急、医療及び消火活動関係			
		6 緊急輸送活動関係			
		7 避難の受け入れ及び情報提供活動関係		1 避難誘導 2 指定緊急避難場所 3 指定避難所 4 避難行動要支援者名簿 5 応急仮設住宅等 6 帰宅困難者対策 7 被災者等への的確な情報伝達活動関係	
			8 物資の調達、供給活動関係		
			9 海外等からの支援の受入活動関係		
10 防災関係機関等の防災訓練の実施			1 国における防災訓練の実施 2 地方における防災訓練の実施 3 事故災害における防災訓練の実施 4 実践的な訓練の実施と事後評価		
11 災害復旧・復興への備え			1 各種データの整備保全 2 罹災証明書の発行体制の整備 3 復興対策の研究		
2 災害応急対策	1 災害発生直前の対策	1 警報等の伝達			
		2 住民等の避難誘導			
		3 関係省庁災害警戒会議の開催			
		4 災害未然防止活動			
	2 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	1 災害情報の収集・連絡		1 被害規模の早期把握のための活動 2 事故情報等の連絡 3 災害発生直後の被害の第一次情報等の収集・連絡 4 一般被害情報等の収集・連絡 5 応急対策活動情報の連絡	
			2 通信手段の確保		
			3 地方公共団体の活動体制		
			4 事故災害における事業者の活動体制		
			5 広域的な応援体制		
		6 国における活動体制	1 内閣官房、指定行政機関、公共機関の活動体制 2 関係省庁災害対策会議の開催等 3 緊急参集チームの参集及び関係閣僚協議の実施 4 非常災害対策本部の設置と活動体制 5 緊急災害対策本部の設置と活動体制 6 災害緊急事態の布告及び緊急災害対策本部の設置等 7 非常本部等の調査団等の派遣、現地対策本部の設置 8 自衛隊の災害派遣		
	3 災害の拡大・二次災害・複合災害の防止及び応急復旧活動	1 災害の拡大防止と二次災害の防止活動			
		2 施設・設備等の応急復旧活動	1 施設・設備の応急復旧活動 2 ライフライン施設に関する非常本部等の関与 3 住宅の応急復旧活動		
		3 複合災害発生時の体制			
	4 救助・救急、医療及び消火活動	1 救助・救急活動		1 住民及び自主防災組織の役割 2 被災地方公共団体による救助・救急活動 3 被災地域外の地方公共団体及び国の各機関による救助・救急活動 4 事故災害における事業者による救助・救急活動 5 資機材等の調達等 6 部隊間の活動調整 7 部隊の活動支援	
			2 医療活動	1 被災地域内の医療機関による医療活動 2 被災地域外からの災害派遣医療チーム(DMAT)等の派遣 3 被災地域外での医療活動 4 広域後方医療施設への傷病者の搬送 5 被災者の心のケア対策	
		3 消火活動	1 地方公共団体等による消火活動 2 被災地域外の地方公共団体による応援		
4 惨事ストレス対策					

1階層(章)	2階層(節)	3階層(項)	4階層(目)
2 災害応急対策 (つづき)	5 緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送活動	1 交通の確保・緊急輸送活動の基本方針	1 輸送に当たっての配慮事項 2 輸送対象の想定
		2 交通の確保	1 非常本部等による調整等 2 道路交通規制等 3 道路啓開等 4 航路等の障害物除去等 5 港湾及び漁港の応急復旧等 6 海上交通の整理等 7 空港等の応急復旧等 8 航空機の運用調整等 9 鉄道交通の確保 10 広域物資輸送拠点の確保
		3 緊急輸送	
		4 緊急輸送のための燃料の確保	
	6 避難の受入れ及び情報提供活動	1 避難誘導の実施	
		2 指定緊急避難場所	
		3 指定避難所	1 指定避難所の開設 2 避難所の運営管理等
		4 応急仮設住宅等	1 被災都道府県による応急仮設住宅の提供 2 応急仮設住宅に必要な資機材の調達 3 応急仮設住宅の運営管理
		5 広域一時滞在	
		6 要配慮者への配慮	
		7 帰宅困難者対策	
		8 被災者等への的確な情報伝達活動	1 被災者への情報伝達活動 2 国民への的確な情報の伝達 3 住民等からの問合せに対する対応 4 海外への情報発信
	7 物資の調達, 供給活動	項目なし	1 非常本部等による調整等 2 地方公共団体による物資の調達, 供給 3 国による物資の調達, 供給 4 運送事業者である公共機関の活動
	8 保健衛生, 防疫, 遺体対策に関する活動	1 保健衛生	
		2 防疫活動	
		3 遺体対策	
	9 社会秩序の維持, 物価の安定等に関する活動	1 社会秩序の維持	
		2 物価の安定, 物資の安定供給	
	10 応急の教育に関する活動		
	11 自発的支援の受入れ	1 ボランティアの受入れ	
2 国民等からの義援物資, 義援金の受入れ		1 義援物資の受入れ 2 義援金の受入れ	
3 海外等からの支援の受入れ			
3 復旧・復興	1 地域の復旧・復興の基本方向の決定		
	2 迅速な原状復旧の進め方	1 被災施設の復旧等 2 災害廃棄物の処理	
	3 計画的復興の進め方	1 復興計画の作成 2 防災まちづくり	
	4 被災者等の生活再建等の支援		
	5 被災中小企業の復興その他経済復興の支援		

# 研修における「学習目標」一覧

参考資料4

## (1) 地域別総合防災研修

演習

No.	コース	No.	単元	学 習 目 標	
1	地域別総合防災 研修	1	防災行政概要	1	防災・危機管理の基本的な考え方を説明できる。
		2	地域の災害特性	1	地域の災害特性について説明できる。
		3	災害法体系、防災計画	1	防災活動に関連する法令の概要を説明できる。
				2	防災計画の概要について説明できる。
		4	災害対応過程と態度を学ぶ	1	災害発生前後に、必要な行政の対応の流れを、具体的に説明できる。
		5	警報避難の枠組と情報共有	1	警報等の伝達及び避難勧告等の判断・伝達の流れについて説明できる。
		6	被災者支援	1	災害時における被災者支援の一つである災害救助法の概要を説明できる。
		7	交通確保・物資物流、広域応援の枠組	1	交通確保と物資物流の概要を説明できる。
2	広域応援の実施の流れについて説明できる。				
8	自助・共助の取組	1	自助、共助の取組を説明できる		

## (2) 有明の丘研修(第1期)

No.	コース	No.	単元	No.	学習目標
1	防災基礎	1	危機管理総論	1	防災・危機管理の基本的な考え方を説明できる。
		2	防災行政基礎	1	防災活動全体の流れについて説明できる。
				2	防災活動の概要について説明できる。
		3	災害法体系と防災計画	1	防災活動に関連する法令の概要を説明できる。
				2	防災計画の概要について説明できる。
		4	地震・津波発生メカニズムと実態(事例)	1	地震と津波災害のメカニズムとその被害、及び対策について説明できる。
		5	風水害のメカニズムと実態(事例)	1	風水害(洪水、土砂災害、高潮、竜巻)のメカニズムとその被害、及び対策について説明できる。
6	火山災害のメカニズムと実態(事例)	1	火山災害のメカニズムとその被害、及び対策について説明できる。		
		7	災害対応過程を学ぶ	1	災害発生前後に、必要な行政の対応の流れを、具体的に説明できる。
2	減災対策	1	減災対策総論	1	自助・共助・公助による減災対策の概要を説明できる。
				2	地域の災害リスク、被害想定の方法、ハザードマップの活用手法を説明できる。
		2	各省庁の減災対策	1	国の各省庁が行う減災対策の概要について説明できる。
				2	国の各省庁が行う減災対策の最新の動向について説明できる。
		3	ボランティア・市民団体	1	災害ボランティアとの連携について説明できる。
				2	企業や市民団体の自発的な防災協力について説明できる。
		4	企業防災	1	企業が災害時に果たすべき役割について説明できる。
				2	企業と行政が連携した防災活動について説明できる。
		5	減災対策ワークショップ	1	防災行政における自助・共助・公助の実践的な推進の仕方について説明できる。
		6	行政のBCM	1	行政のBCMの意味を説明できる
				2	行政のBCP策定のポイントを説明できる
		7	住民啓発・防災教育・災害教訓の伝承	1	防災についての住民啓発の方法を説明できる。
				2	防災教育の方法と取り組み事例を説明できる。
				3	災害教訓の伝承の方法について説明できる。
		8	住民啓発・防災教育ワークショップ	1	防災についての住民啓発の実践の方法を説明できる。
				2	防災教育の実践の方法を説明できる。
		9	自主防災活動・地区防災計画	1	自主防災活動の実態と促進策を説明できる。
				2	地区防災計画の概要と意義を説明できる。

No.	コース	No.	単元	No.	学習目標		
3	訓練企画	1	訓練企画の枠組	1	災害対応や防災に関する訓練や演習の位置づけを説明できる。		
				2	災害対応や防災に関する訓練や演習の企画の考え方を説明できる。		
		2	訓練企画手法	1	災害対応や防災に関する訓練や演習の手法を説明できる。		
		3	訓練事例	1	実際に行われている防災訓練の概要や事例を説明できる。		
		4	訓練企画運営実践Ⅰ 討議型図上演習（エスノグラフィー演習）	1	討議型図上演習（エスノグラフィー演習）の内容を説明できる。		
				2	討議型図上演習（エスノグラフィー演習）の企画の考え方を説明できる。		
				3	討議型図上演習（エスノグラフィー演習）の評価の考え方を説明できる。		
		5	訓練企画運営実践Ⅲ 状況付与型図上演習	1	状況付与型図上演習の内容を知る		
				2	状況付与型図上演習の企画の考え方を知る		
				3	状況付与型図上演習の評価の考え方を知る		
		6	訓練の運営、評価・改善手法	1	災害対応や防災に関する訓練や演習の評価・検証方法を説明できる。		
				2	災害対応や防災に関する訓練や演習のフィードバックの考え方を説明できる。		
		4	警報避難	1	警報避難対策の枠組	1	警報等の伝達及び避難誘導の目的、実施主体と役割について説明できる。
						2	警報等の伝達及び避難勧告等の判断・伝達の流れについて説明できる。
2	避難勧告ガイドライン			1	住民等の避難行動の考え方について説明できる		
				2	避難準備情報や避難勧告等の判断に必要な考え方を説明できる。		
				3	避難勧告等を住民に伝達し、周知するための伝達方法について説明できる。		
3	警報等の種類と内容			1	注意報と警報、特別警報の意義付けと意味について説明できる。		
				2	警報等の入手・伝達の方法と手段について説明できる。		
4	避難場所・避難所の認定			1	避難場所・避難所の種類と内容について説明できる。		
				2	避難場所・避難所の認定の方法について説明できる。		
5	避難場所・避難所の適否判断の実務			1	避難場所・避難所の適否判断の基本的な考え方について説明できる。		
				2	避難場所・避難所の適否判断を適切に行うためのポイントを説明できる。		
6	土砂災害における警報と避難			1	土砂災害における警報と避難の実務について説明できる。		
7	広島土砂災害の事例に学ぶ			1	土砂災害における警報と避難の事例を説明できる。		
8	風水害における警報と避難			1	風水害における警報と避難の実務について説明できる。		
9	風水害におけるタイムライン計画	1	風水害における警報と避難のタイムライン計画の作成方法について説明できる。				

No.	コース	No.	単元	No.	学習目標
5	物資物流・広域行政	1	救援物資調達・供給の枠組	1	緊急物資の民間企業・団体からの調達の実態について説明できる。
				2	緊急物資を民間企業・団体から円滑に調達するための留意点を説明できる。
				3	緊急物資を民間企業・団体から円滑に調達するための備えを説明できる。
		2	物資調達演習	1	救援物資の調達業務の流れと留意点を、具体的に説明できる。
				2	救援物資の倉庫業務の流れと留意点を、具体的に説明できる。
				3	救援物資の輸配送業務の流れと留意点を、具体的に説明できる。
		3	交通の確保	1	交通確保対策の概要について説明できる。
				2	災害発生時の道路、海上、鉄道などの交通確保の実態について説明できる。
				3	交通確保のための国と被災地方公共団体の役割について説明できる。
		4	緊急輸送	1	災害発生時の緊急輸送路の確保の実態について説明できる。
				2	緊急通行車両等の申請手続について説明できる。
				3	今後の災害時に、交通確保・緊急輸送を円滑に行うための備えを説明できる。
		5	救援物資調達・供給の実務と課題	1	緊急物資の輸配送の実態について説明できる。
				2	緊急物資の輸配送を民間企業・団体と連携して行う際の留意点を説明できる。
				3	緊急物資の輸配送を円滑に行うための事前の備えを説明できる。
		6	広域的な応援体制の枠組	1	行政機関の間で行われる広域的な応援受援の仕組みを説明できる。
				2	自治体間の応援受援を円滑に行うための留意点を説明できる。
				3	義捐物資や義援金の受け入れの留意点を説明できる。
		7	国における応援体制	1	大規模広域災害時の国による広域的な応援体制を説明できる。
		8	自衛隊の災害派遣	1	自衛隊の災害派遣における任務の概要を説明できる。
				2	自衛隊の災害派遣における被災者支援活動の実態を説明できる。
				3	災害対応に関する自衛隊と多機関との連携の取組の例を挙げられる。
		9	広域応援・受援ワークショップ	1	広域的な人的・物的支援を受け入れる際の留意点を具体的に説明できる。
				2	多様な機関・団体と連携して業務を実施する際の課題と留意点を説明できる。

No.	コース	No.	単元	No.	学習目標
6	避難所運営・被災者支援	1	被災者支援の全体像	1	被災者支援の業務の流れを説明できる
				2	被災者支援において果たすべき機能を説明できる
				3	被災者支援の担い手について説明できる
				4	被災者支援の場について説明できる
				5	生活再建支援の全体像について説明できる
		2	災害救助法と生活再建支援法	1	法律の主旨を説明できる
				2	対象範囲を説明できる
				3	適用条件を説明できる
				4	災害救助の種類と手続きの概要を説明できる
				5	生活再建支援の種類と手続きの概要を説明できる
		3	避難生活の支援	1	避難所／避難場所にそなえるべき機能を説明できる
				2	衣食住に係る支援を説明できる
				3	医職趣に係る支援を説明できる
				4	情報提供に係る支援を説明できる
				5	福祉避難所／避難スペースを説明できる
		7	多様な主体による被災者支援	1	自衛隊による被災者支援を説明できる
				2	警察による被災者支援を説明できる
				3	消防団、民生・児童委員による被災者支援を説明できる
				4	ボランティアによる被災者支援を説明できる
				5	災害時要援護者支援を説明できる
		5	避難所のライフサイクル	1	避難所・福祉避難所の指定をためす
				2	避難所の開設をためす
				3	避難所の空間設計をためす
				4	避難所運営に係る支援をためす
				5	避難所解消に係る支援をためす
		6	避難所以外の避難生活	1	医療・福祉・教育施設における避難を説明できる
				2	旅館・ホテルにおける避難を説明できる
				3	在宅避難に必要な支援を説明できる
				4	医療・保健・福祉資源による支援を説明できる
				5	障がい者の避難実態を説明できる
		7	仮設住宅のライフサイクル	1	用地確保から仮設住宅確保までを説明できる
				2	入居受付から仮設住宅解消までを説明できる
				3	住居確保、入居、解消までを説明できる
				4	施設における緊急的な入所を説明できる
				5	血縁、社会縁における仮住まいを説明できる
		8	医療による被災者支援	1	被災者における医療支援の必要性を説明できる
				2	DMATによる被災者支援を説明できる
				3	救護所における被災者支援を説明できる
				4	避難所における被災者支援を説明できる
				5	こころのケアを説明できる
		9	被災者支援の個別課題	1	避難後の孤立解消の実際を説明できる
				2	遺体処理の実際を説明できる
				3	帰宅困難者対策を説明できる
				4	広域避難の実際を説明できる
				5	生活再建の実際を説明できる



No.	コース	No.	単元	No.	学習目標
7	復旧・復興	1	復旧・復興総論	1	復旧・復興対策期の概要を説明できる。
				2	復旧・復興期のプロセスを説明できる。
				3	復旧・復興期における地方自治体の役割を説明できる。
		2	被災施設・設備の応急復旧	1	生活や地域機能を応急復旧するための施策の概要を説明できる。
				2	社会資本の災害復旧の概要を説明できる。
				3	被災施設・設備や社会基盤の復興の概要について説明できる。
		3	災害廃棄物処理	1	災害発生後の災害廃棄物処理の意義を説明できる。
				2	災害発生後の災害廃棄物処理業務の概要を説明できる。
				3	被災者に配慮したガレキへの対応について学ぶ
		4	住まいと生活の再建	1	被災者個人の住まい再建やと災害復興公営住宅など住宅再建計画の概要について説明できる。
				2	被災者個人の生活再建とその支援の概要について説明できる。
				3	ライフサポートアドバイザーやコミュニティ支援の意義について説明できる。
		5	経済復興支援と被災者の雇用支援	1	災害発生後における地域産業と経済の動向と課題を説明できる。
				2	災害発生後における地域産業の復興支援及び被災者の雇用支援の概要を説明できる。
				3	過去の災害における経済復興支援の事例を説明できる。
		6	復興基本計画と復興まちづくり	1	復興基本計画の策定プロセスとその意義を説明できる。
				2	復興まちづくり計画策定とその進め方を説明できる。
				3	過去の災害における復興計画の策定とまちづくりの事例を説明できる。
		7	復旧・復興推進上の課題と事前の復興対策の意義	1	過去の災害における復興期の課題を体系的に説明できる。
				2	復旧復興のために事前に取り組むことについて説明できる。
				3	復旧復興のモニタリングの重要性について説明できる。
		8	復旧復興計画策定ワークショップ	1	復興計画の作成過程の一連の流れを説明できる。また、復興計画策定および復興施策推進の体制について説明できる。